

グリード (1924)

GREED

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 100分
初公開日 1926/11
公開情報 劇場公開

【解説】

小鳥を傷つけた友を橋上から殴り飛ばすーという開幕の挿話で語られる主人公の性格は、心優しき乱暴者と呼ぶには余りにも荒々しく、以後の物語がいかに狂騒的で波乱に満ちたものかを十二分に予感させる。彼は機転を効かし、もぐりの歯科医となって美貌の妻をめとるが、善良で貞淑であったはずの妻を誘惑するのは、誰だろう、彼女を友人である夫に紹介した従兄だった。妻は夫が順調に稼ぐ金の魔力に囚われ、やがて一家が零落してからも、狂ったように金を貯め続ける。そんな妻に愛想をつかした夫は家を出るが、流浪の果て、結局万策つきて、彼女の金目当てにその部屋に押し入る（この場面の恐怖!）。そして、彼女を殺す……。逃亡。賞金つきとなった彼を追う首謀はあの義従兄だった。二人はネバダ砂漠で水もないまま睨み合う。照りつける太陽。待ち受けるのは絶望だけ……。本当に役者らを死の谷に放り出す灼熱のリアリズム）。原版は9時間にも及んだという、呪われた作家シュトロハイムの狂気の傑作だ。

【クレジット】

監督	エリッヒ・フォン・シュトロハイム	Erich von Stroheim
製作総指揮	ルイス・B・メイヤー	Louis B. Mayer
原作	フランク・ノリス	Frank Norris
脚本	エリッヒ・フォン・シュトロハイム	Erich von Stroheim
	ジューン・メイシス	June Mathis
撮影	ベン・レイノルズ	Ben Reynolds
	ウィリアム・H・ダニエルズ	William H. Daniels
出演	ギブソン・ゴーランド	Gibson Gowland
	ザス・ピッツ	Zasu Pitts
	ジーン・ハーショルト	Jean Hersholt
	チェスター・コンクリン	Chester Conklin